

2012年度第2四半期 決算説明会

2012年11月12日

株式会社フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

■上期連結業績 増収、大幅増益 営業利益189億円 売上は予想を下回るが、営業利益は上振れ

◆フジテレビ 増収増益

放送収入は上期増収。ただし第2四半期はスポットの減速で減収
映画、イベントなどの貢献で営業利益は予想を上回る

◆新規連結の都市開発事業が大きく貢献

上期営業利益は予想を上回る24億円

◆制作事業 増収増益

番組制作などの受注が順調で売上・利益とも予想から上振れ

◆生活情報事業、映像音楽事業 減収減益

生活情報は天候不順などが影響、映像音楽は前年の大型作品の反動減

業績概要【上期】

(単位: 百万円)

連 結	2012年度 上期	2011年度 上期	増減率	前回予想	増減率
売 上 高	304,809	284,618	7.1%	305,800	▲0.3%
営 業 利 益	18,973	13,918	36.3%	17,400	9.0%
経 常 利 益	27,302	15,054	81.4%	25,800	5.8%
当期純利益	18,046	8,997	100.6%	17,800	1.4%

※経常利益には、関西テレビ放送の株式取得に係る負ののれん(68億円)による営業外収益が含まれます。

(単位: 百万円)

フジテレビ	2012年度 上期	2011年度 上期	増減率	前回予想	増減率
売 上 高	164,295	160,369	2.4%	165,600	▲0.8%
営 業 利 益	13,370	9,876	35.4%	12,600	6.1%
経 常 利 益	13,615	10,321	31.9%	12,700	7.2%
当期純利益	8,010	5,792	38.3%	7,400	8.2%

業績概要【第2四半期】

(単位:百万円)

連 結	2012年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	増減率
売 上 高	153,737	144,511	6.4%
営 業 利 益	4,982	6,400	▲22.2%
経 常 利 益	5,311	6,128	▲13.3%
当期純利益	2,797	2,978	▲6.1%

(単位:百万円)

フジテレビ	2012年度 第2四半期	2011年度 第2四半期	増減率
売 上 高	83,124	83,076	0.1%
営 業 利 益	2,776	5,385	▲48.4%
経 常 利 益	2,863	5,656	▲49.4%
当期純利益	1,627	3,139	▲48.2%

セグメント別業績【上期】

(単位: 百万円)	売上高					営業利益				
	2012年度 上期	2011年度 上期	増減率	前回予想	増減率	2012年度 上期	2011年度 上期	増減率	前回予想	増減率
放送	176,802	172,257	2.6%	178,200	▲0.8%	14,683	10,963	33.9%	13,700	7.2%
制作	25,734	21,376	20.4%	24,600	4.6%	1,645	862	90.7%	1,100	49.6%
映像音楽	28,169	29,716	▲5.2%	28,900	▲2.5%	1,212	1,784	▲32.0%	1,200	1.1%
生活情報	61,831	63,580	▲2.8%	64,600	▲4.3%	▲565	363	-	0	-
広告	18,771	18,536	1.3%	17,000	10.4%	▲85	1	-	▲100	-
都市開発	15,867	-	-	15,400	3.0%	2,420	-	-	1,900	27.4%
その他	12,913	13,093	▲1.4%	13,000	▲0.7%	372	417	▲10.7%	300	24.2%
調整額	▲35,280	▲33,942	-	▲35,900	-	▲711	▲474	-	▲700	-
連結	304,809	284,618	7.1%	305,800	▲0.3%	18,973	13,918	36.3%	17,400	9.0%

《主な連結会社》

放送	フジテレビジョン、BSフジ、ニッポン放送	広告	クオラス、協同広告
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール	都市開発	サンケイビル
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィック音楽出版	その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト
生活情報	ディノス、セシール、サンケイリビング新聞社		

■連結営業利益 フジテレビの修正を受け338億円へ引き下げ

◆フジテレビ

足元のスポット動向を反映し、下期の放送収入の見通しを引き下げ
放送以外では映画などが引き続き好調を見込む

◆BSフジ、制作事業、都市開発事業

下期も引き続き着実な業績貢献を見込む

◆生活情報事業

上期の下振れにより通期で見通しを引き下げ
ただし前年からの増益見通しは維持

◆映像音楽事業

下期のリリース計画の見直しなどにより通期見通しを引き下げ

2012年度 業績予想の修正

連 結	通期予想	前回予想	増減額	(単位: 百万円)
売 上 高	622,700	634,500	▲11,800	
営 業 利 益	33,800	39,900	▲6,100	
経 常 利 益	43,200	49,200	▲6,000	
当期純利益	28,000	31,700	▲3,700	

フジテレビ	通期予想	前回予想	増減額	(単位: 百万円)
売 上 高	320,400	332,400	▲12,000	
営 業 利 益	20,100	27,000	▲6,900	
経 常 利 益	20,400	27,200	▲6,800	
当期純利益	11,700	16,000	▲4,300	

	下期予想	前回予想	通期予想	前回予想	(前期比)
ネットタイム	▲2.5%	▲2.0%	0.2%	0.0%	
ローカルタイム	▲13.4%	▲6.4%	▲6.0%	▲3.0%	
スポット	▲11.9%	▲0.9%	▲4.6%	4.6%	
放送収入	▲7.9%	▲1.7%	▲2.5%	2.0%	

セグメント別業績予想

(単位: 億円)	売上高			営業利益		
	通期予想	前回予想	増減額	通期予想	前回予想	増減額
放送	3,465	3,578	▲113	222	291	▲69
制作	490	474	16	22	18	4
映像音楽	599	596	3	24	28	▲4
生活情報	1,339	1,365	▲26	15	22	▲7
広告	385	378	7	0	1	▲1
都市開発	396	391	5	50	46	4
その他	262	264	▲2	6	6	0
調整額	▲709	▲701	-	▲1	▲13	-
連結	6,227	6,345	▲118	338	399	▲61

《主な連結会社》

放送	フジテレビジョン、BSフジ、ニッポン放送
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィック音楽出版
生活情報	ディノス、セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス、協同広告
都市開発	サンケイビル
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

フジテレビの業績

(単位: 百万円)

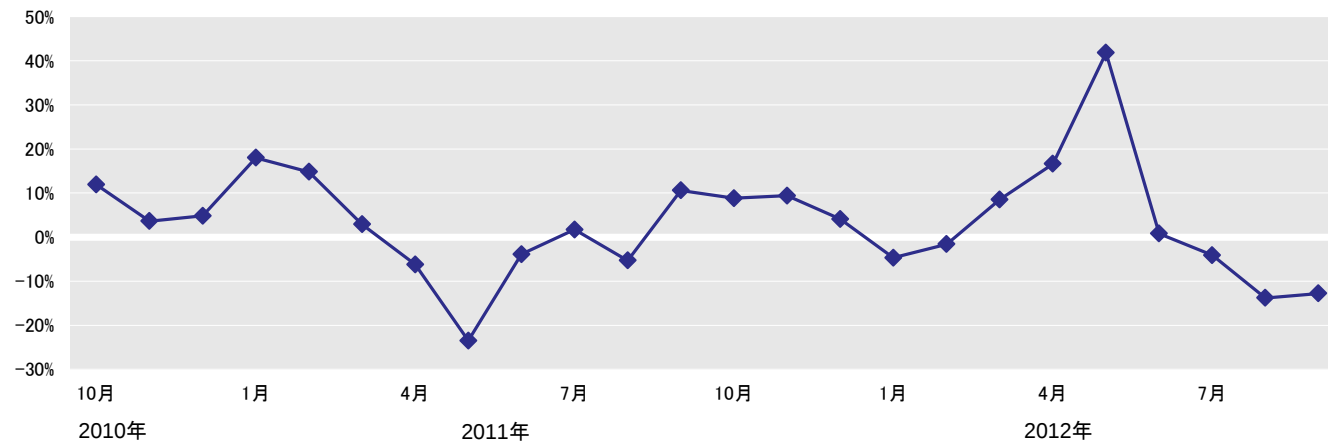
	2012年度 上期	2011年度 上期	増減率
放送事業収入	139,234	134,106	3.8%
放送収入	122,341	118,326	3.4%
その他放送事業収入	16,892	15,780	7.1%
その他事業収入	25,061	26,262	▲4.6%
売上高合計	164,295	160,369	2.4%
放送事業原価	89,002	87,672	1.5%
その他事業原価	20,197	22,991	▲12.2%
販売費・一般管理費	41,725	39,827	4.8%
営業利益	13,370	9,876	35.4%

スポット収入

(単位: 百万円)

	2012年度 第2四半期	前年比	2012年度 上期	前年比
スポット収入	24,463	▲9.8%	56,786	4.1%

スポット収入 前年同月比推移



2012年7月～9月

※管理ベース

業種	シェア	前年シェア	前年比
化粧品・トイレタリー	14.1%	15.3%	▲15.9%
通信	9.1%	7.7%	6.6%
エンタテイメント	8.8%	8.7%	▲7.6%
食品	8.3%	8.2%	▲7.8%
外食・各種サービス	7.3%	8.2%	▲18.7%
非アルコール飲料	7.0%	8.1%	▲20.8%
自動車・関連品	6.4%	5.8%	0.6%
事務・精密・光学機器	6.4%	6.6%	▲12.0%
流通・小売業	5.9%	4.7%	14.3%

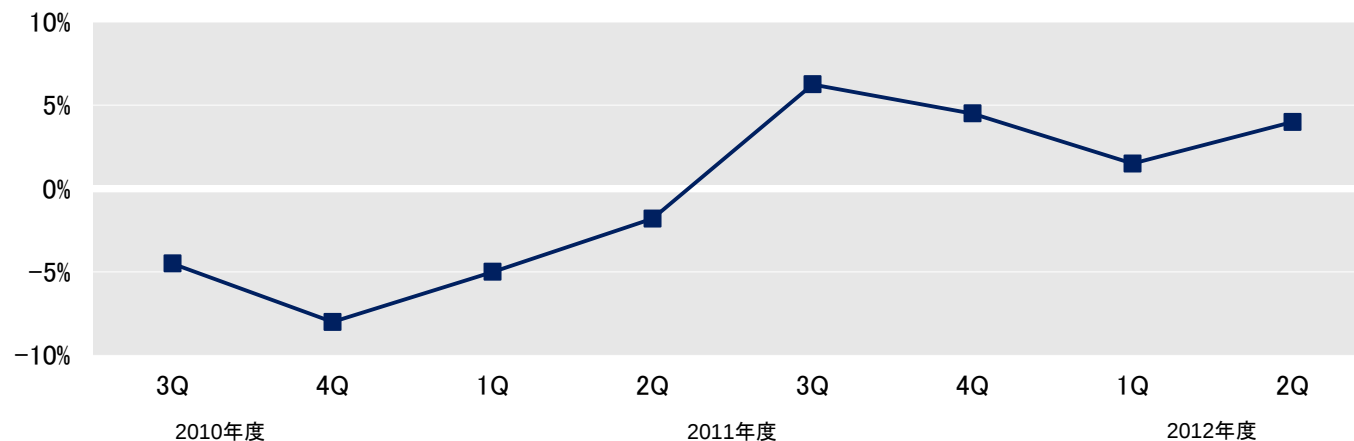
業種	シェア	前年シェア	前年比
医薬品・医療用品	5.9%	5.5%	▲3.1%
衣料・身回品・雑貨	5.0%	4.9%	▲6.1%
金融・保険	4.3%	3.4%	15.8%
アルコール飲料	3.4%	5.0%	▲38.3%
交通・レジャー・観光	3.3%	2.4%	26.1%
不動産・住宅設備	2.9%	2.9%	▲8.4%
家電・AV機器	0.8%	0.8%	▲16.9%
エネルギー・機械	0.4%	0.3%	▲2.4%
その他	0.7%	1.4%	▲52.3%

タイム収入

(単位: 百万円)

	2012年度 第2四半期	前年比	2012年度 上期	前年比
タイム収入	33,951	4.0%	65,555	2.8%
ネット	29,872	4.7%	57,577	3.0%
ローカル	4,079	▲0.3%	7,977	1.7%

タイム収入 前年同四半期比推移



■編成・制作を新体制に刷新

10月改編から抜本的改革に着手

■メインターゲットは若者層 明確に

「若者層の圧倒的な支持」を、すべての視聴者層への拡がりへ

2012年1月～9月 視聴率

ビデオリサーチ調べ

	フジテレビ	日本テレビ	TBS	テレビ朝日	テレビ東京
G	11.6	12.3	9.4	12.0	6.5
P	11.7	12.2	9.6	12.3	6.1
全日	7.5	8.1	6.7	7.6	2.9

G帯 新バラエティ

- ◆“出現感”のある大型番組をゴールデンタイムに投入
- ◆“フジテレビらしく”、オリジナリティあふれる新企画

「アイアンシェフ」



「世界は言葉でできている」



「超潜入！リアルスコープHYPER」



ドラマ ラインナップ

- ◆強いドラマ すべてが好スタート
- 全GP帯ドラマが初回13%超え
- 月9「PRICELESS」16.9%でスタート

「PRICELESS」



「高校入試」



月 21:00	「PRICELESS」	木村拓哉・香里奈・中井貴一
火 21:00	「遅咲きのヒマワリ」	生田斗真・真木ようこ
火 22:00	「ゴーイングマイホーム」	阿部寛・山口智子
木 22:00	「結婚しない」	菅野美穂・天海祐希・玉木宏
土 23:10	「高校入試」	長澤まさみ 脚本: 湊かなえ
日 21:00	「TOKYOエアポート」	深田恭子・瀬戸朝香・時任三郎

COOL TV

- ◆特に若い層を狙った斬新な企画で23時台のバラエティを一新
- ◆Youtube、ゲーム、アプリなどデジタル分野とも連携

「NumerOn」



「オデッサの階段」



「テラスハウス」



(単位: 億円)

	2012年度	2011年度	増減率
第1四半期	235	241	▲2.8%
第2四半期	257	240	7.0%
上期	492	482	2.1%
第3四半期		266	
第4四半期		243	
下期		510	
通期		993	

※自社制作番組及び
購入番組の直接費

◆第2四半期にオリンピック放送の制作費を計上

◆期初の方針通り、通期でコントロール

■ その他放送事業

(単位:百万円)

	2012年度 上期	2011年度 上期	増減額
その他放送事業収入	16,892	15,780	1,112
番組販売	9,382	9,148	234
CS放送・その他	7,510	6,631	878

■ その他事業

(単位:百万円)

	2012年度 上期	2011年度 上期	増減額
その他事業収入	25,061	26,262	▲1,201
イベント	6,617	9,717	▲3,099
映画	6,497	4,841	1,655
ビデオ	2,908	3,588	▲679
MD	4,131	3,812	318
デジタル	2,197	1,971	225
その他	2,709	2,331	377

興行収入でトップ3を独占へ

2012年 邦画、洋画を合わせた年間興行収入ランキング

11月11日現在

		(興収)	(動員)
1位	BRAVE HEARTS 海猿	72 億円	580万人
2位	テルマエ・ロマエ	59 億円	470万人
3位	踊る大捜査線 THE FINAL 新たなる希望	57 億円	457万人



任侠ヘルパー



ワンピース フィルム ゼット



ストロベリーナイト

◆引き続き大型作、期待作を公開予定

11月17日	任侠ヘルパー	草薙剛 安田成美 夏帆 ・ 香川照之
12月15日	ワンピース フィルム ゼット	総合プロデューサー 尾田栄一郎
1月26日	ストロベリーナイト	竹内結子 西島秀俊 ・ 大沢たかお

海外展開へ戦略的提携

◆米国・映画制作会社「イルミネーション・エンターテインメント」と提携 全世界に向けた映画・アニメの共同製作、キャラクター開発も視野に



戦略的提携第一弾
「怪盗グルー2(仮)」
2013年公開予定

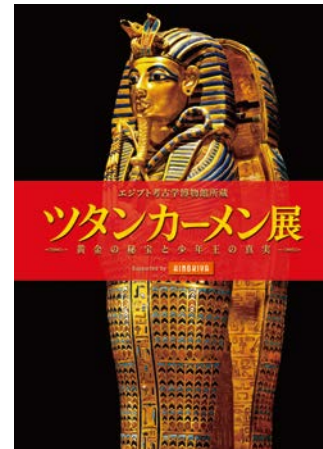
ツタンカーメン展

◆大阪に続き、東京会場也大ヒット 来場者数 累計160万人
(大阪と東京)

幅広い層からの支持で好調に実績を伸ばし、開催期間を延長

上野の森美術館 8月4日～2013年1月20日

多様なMD販売も収益に貢献



ツタンカーメンの棺形
カノポス容器
(内臓が保管されていた器)

ワンピース

大型展示イベント「グランドアリーナツアー」

さいたま、愛媛、福井で大成功 8月～9月

仙台、熊本、広島など全国6都市で展開へ 11月～2013年9月



ワンピースグランドアリーナツアー

ふるさと祭り東京

東京ドーム 2013年1月12日～20日 開催予定

ファミリー向けの定例イベントとして着実な収益を期待

ビデオ事業

◆ドラマのブルーレイ&DVDが牽引

「もう誘拐なんてしない」「最後から二番目の恋」

映画の大ヒットとともに「海猿」連続ドラマ版 ブルーレイボックスも好調



「最後から二番目の恋」
ブルーレイ&DVD

MD事業

◆人気番組、大作映画が収益に貢献

「ワンピース」「めっちゃイケ」「とんねるずのみなさんのおかげでした」

「BRAVE HEARTS 海猿」「踊る大捜査線 THE FINAL 新たなる希望」

◆10月新番組「アイアンシェフ」 多様なMD展開へ



「とんねるずのみなさんのおかげでした」
番組企画と連動した商品がヒット

◆チャギントン 代表的な鉄道キャラクターに成長

プラレールシリーズの本格展開など商品ラインナップを拡充

番組配信事業

◆若者層に人気のヒットドラマ 業績を押し上げ

7月クール「リッチマン、プアウーマン」、配信売上は歴代最高※記録

※フジテレビのドラマ見逃し配信 3か月累計で

◆スマートフォン向け配信好調、新規顧客を取り込み

ゲーム事業

◆GREEとの提携第一弾「IDOL☆J@M」がヒット

イベント、ライブの開催など多彩なリアル連動によりファン層を拡大



アイドルをプロデュースする
カードゲーム「IDOL☆J@M」

◆自社開発ゲームがロングランヒット 安定した収益を獲得

コンテンツの更新・充実で長期にわたり人気を維持 「もやしもん」「テルマエ・ロマエ」等

◆10月新レギュラー番組「ヌメロン」とゲームが連動

累計ダウンロード数 100万件突破 レギュラー放送開始後に急速な伸び

東京DAIBA・MICE／IR 国際観光戦略総合特区共同提案

- ◆特区事業の専任チームの体制を強化
- ◆事業の概要など現段階の計画素案を作成、東京都に提出
引き続きビジネススキームを含め検討を続ける

特区における
事業のイメージ

リゾート

エンターテインメント

コンベンション

ダイニング&ショッピング

研究開発

カルチャー

プロムナード（域内交通）

Meeting

会議・セミナー

Incentive

報奨・研修旅行

Convention

国際・学術会議等

Event/Exhibition

展示会・見本市

Integrated **R**esort

複合観光施設

フジテレビ以外の 主要子会社の業績

□ ニッポン放送(放送事業)

(単位:百万円)

	2012年度 上期	2011年度 上期	増減率
売上高	8,039	8,606	▲6.6%
営業利益	256	192	33.1%
経常利益	336	164	104.5%
当期純利益	317	155	103.7%

□ ポニーキャニオン(映像音楽事業)

(単位:百万円)

	2012年度 上期	2011年度 上期	増減率
売上高	21,765	23,634	▲7.9%
営業利益	814	1,917	▲57.5%
経常利益	887	2,019	▲56.1%
当期純利益	507	1,364	▲62.8%

□ BSフジ(放送事業)

(単位:百万円)

	2012年度 上期	2011年度 上期	増減率
売上高	5,759	4,323	33.2%
営業利益	979	829	18.0%
経常利益	999	852	17.3%
当期純利益	720	850	▲15.2%

□ ディノス(生活情報事業)

(単位:百万円)

	2012年度 上期	2011年度 上期	増減率
売上高	28,184	28,126	0.2%
営業利益	27	480	▲94.3%
経常利益	41	533	▲92.2%
当期純利益	86	523	▲83.5%

□ クオラス(広告事業)

(単位:百万円)

	2012年度 上期	2011年度 上期	増減率
売上高	17,542	17,149	2.3%
営業利益	7	▲53	-
経常利益	7	▲9	-
当期純利益	▲39	▲22	-

□ セシール(生活情報事業) ※連結

(単位:百万円)

	2012年度 上期	2011年度 上期	増減率
売上高	26,630	28,077	▲5.2%
営業利益	53	507	▲89.5%
経常利益	63	571	▲88.9%
当期純利益	▲2,783	489	-

□ サンケイビル(都市開発事業)

(単位:百万円)

	2012年度 上期	2011年度 上期	増減率
売上高	12,026	9,925	21.2%
営業利益	2,093	2,183	▲4.2%
経常利益	1,599	1,510	5.9%
当期純利益	991	881	12.4%

※2011年度は持分法適用会社であるため参考値

配当予想・設備投資計画

■年間配当予想は4,400円を据え置き

(単位:円)

	中間配当	期末配当	年間
2012年度(予想)	2,200	2,200	4,400
2011年度	800	2,800	3,600
2010年度	800	1,000	1,800
2009年度	800	800	1,600

(単位:億円)

		2012年度		2013年度 通期 (予定)
		上期 (実績)	通期 (予定)	
設備投資額	連 結	81	205	196
	フジテレビ	38	89	88
	都市開発事業	22	74	25
	フジ・メディアHD	0	5	4
減価償却費	連 結	111	227	226
	フジテレビ	54	116	114
	都市開発事業	16	38	38
	フジ・メディアHD	22	37	26

P.19 : ©2012 フジテレビジョン／ジェイ・ドリーム／東宝／WOWOW／FNS27社
P.19 : ©2012「ワンピース」製作委員会
P.19 : ©2013 フジテレビジョン S・D・P 東宝 共同テレビジョン FNS27社 光文社
P.19 : ©2012 UNIVERSAL STUDIOS
P.20 : ©尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東映アニメーション
P.21 : ©2012 フジテレビ
P.21 : ©フジテレビジョン
P.22 : ©フジテレビジョン／©エディア